



相談支援センター 絆

～出前講座 熊本城ホール編～

秋らしくなり衣替えの季節になりました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は令和2年10月5日に熊本城ホールで行いました障がい者サポーター研修についてご報告させていただきたいと思います。

熊本城ホールの劇場スタッフの方から熊本市障がい保健福祉課へ「視覚障がい者の支援について学びたい」との相談があり、頂いた相談を元に熊本市と相談支援センターウィズと共に障がい者サポーター研修を開催しました。

前段で熊本市より障がいについての説明があり、後段でウィズと絆で視覚障がい者の説明・体験を行うといった内容で行いました。体験の際、参加者へはアイマスクを付けてもらい視覚を奪われた状態で

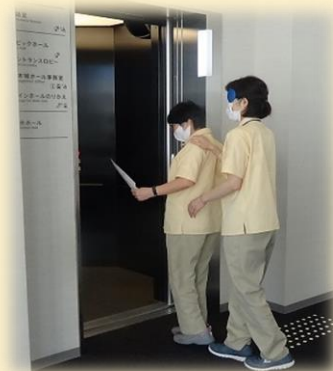
①階段やエレベーターなどの移動及びトイレの利用②物を選んで支払いをする といった2つを体験してもらいました。

参加者からもご好評いただき、視覚障がい者の理解と支援について学びを深めてもらえる機会になりました。

絆としても今回の視覚障がい者体験を企画運営することで、体験内容の幅が広がりました。ありがたいことに研修や講座をする機会も増えていますので、参加される方がよりよい機会になるよう今後も研修内容のレベルアップに努めていきたいと思ひます。



説明風景



エレベーターでの移動支援



買い物支払い風景